

新型コロナワクチンを変更します！

令和 8 年 10 月より、当院では新型コロナワクチンとして **ヌバキソビッド**(武田薬品工業製／ノババックス社)を採用いたします。

今までは、ファイザー社のコミナティを接種しておりましたが、令和 8 年 10 月以降は下記の理由によりヌバキソビッドを使用いたします。

🍀ヌバキソビッドを採用した理由

- ・ mRNA ワクチン(ファイザー社)と同程度の免疫効果が確認されている。長期予防が期待できる。抗体価は**より長期間(1年間)たもたれる**という報告もあります
- ・ 副反応が少ない傾向がある(**発熱や倦怠感が出にくい**)と報告されています)
特に、これまでの接種(ファイザー社)で副反応がなかった方には副反応の低下が期待できます。

🍀コミナティとの違いについて

コミナティ(ファイザー社)は「mRNA ワクチン」です。接種された方の体内で、ウイルスの一部(スパイクタンパク質)を一時的に作り、それに対して免疫が誘導されます。迅速に高い効果が期待できますが、発熱や倦怠感等、全身性の副反応が比較的多い傾向にあります。

ヌバキソビッド(武田薬品)は「組換えタンパクワクチン」です。あらかじめ人工的に作られたスパイクタンパク質を体に入れて免疫を誘導します。この技術は B 型肝炎ウイルスワクチンをはじめ、世界中で幅広く使用されているため、長期の使用実績があります。また、「Matrix-M™」という新しいタイプの免疫増強物質が使われています。

🍀副反応の比較(おおまかな傾向)

mRNA ワクチン > **ヌバキソビッド** > **不活化ワクチン**

(ファイザー・モデルナ) (組換えたんぱくワクチン) (インフルエンザなど)

副反応の程度には個人差がありますが、mRNA ワクチンに比べるとヌバキソビッドでは発熱・倦怠感が少ない傾向があります。

🍀接種日程・同時接種について

本年度も、昨年同様にコロナワクチンのみ、インフルエンザワクチンのみ、または同時接種のいずれも可能です。

予約が必要な場合がありますので、当院受付にお問合せいただくか、ワクチン WEB 予約をご利用下さい。